

第5学年国語科指導案

日 時 平成29年11月20日

場所
指導者
学校司書

1 単元名 「和の文化を受けつぐー和菓子をさぐる」(東京書籍)

2 授業のねらい

- ・和の文化を紹介するために、必要な情報を選んで抜き出すことができる。(読むこと)
- ・必要な部分だけを要約して情報カードに抜き出すことができる。(書くこと)

3 展開

時間	学習場面と子どもの様子 ・教師の支援	■ 評 価 ○学力向上支援員の支援
2分	<p>① 前時の内容を確認する。(全体)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・紹介する和の文化を確認する。 「ぼくたちの班は和紙について説明するよ。」 ・和の文化を紹介する観点を確認する。(誰が何の観点を調べるのかなど) 「支える人や歴史、種類について説明するよ。」 「私は、歴史について調べるよ。」 	
2分	<p>②本時のめあてを確認する。(全体)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>和の文化を紹介するために必要な情報かどうか考えながら集めよう</p> </div>	
4分	<p>③情報カードの書き方を確認する。(全体)</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・調べている観点を最初を書くこと。 ・図式化で書いても、絵と文字を入れても良いこと。 ・書いた情報カードはふせんをつけておくこと。 </div>	
17分	<p>④図書資料を活用し、情報を集める。(個人)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カートに入っている本やコピーした資料を読み、情報を探す。 「ここは歴史について書いてあるところだな。」 「必要なところに線を引いておこう。」 	<p>○あらかじめ支援が必要な児童については、学習状況を捉えておき、一緒に資料を読んだり、情報カードに記入したりする。</p> <p>■必要な情報を選んで抜き出すことができる。(読むこと)</p> <p>■必要な部分だけを要約して情報カードに抜き出すことができる。(書くこと)</p>

10分	<p>⑤ 観点に必要な情報かどうかを視点に情報カードを読み合う。(グループ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 観点に合っていない情報カードは、印 (△) をつけておく。 	<p>○ 支援が必要な児童がいるグループに入り、観点にそった情報かどうか一緒に読む。</p>
10分	<p>⑥ ④の活動の続きをする。(個人)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 観点に合う内容かどうかもう一度資料を読み直す。 <p>○④⑤での子どもの様子を見ておき、自分で見直せるような支援をしたり資料の選び直しを手伝ったりする。</p> <p>【ふり返りの視点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 子どもたちが和の文化の観点について考えながら資料を読み直してみて、気付いたことをふり返りに書くことで観点を意識して情報を抜き出すことの大切さに気付くことができたか。 	

【板書計画】

(情報カード)

必要のない情報
△

【板書計画】

和の文化を受けつぐ、和菓子をさぐる

② 和の文化をしようかいするために必要な情報かどうか考えながらを集めよう。

情報カードの書き方

- ・ 図式化
- ・ メモ
- ・ 表や式など

「和の文化」を発表する情報カードを選ぶとき

～パワーポイント指導資料～

「和の文化」を発表するために 情報を選ぼう

情報を選ぶために

① 情報カードを読み直す

自分の調べた「観点」が発表を聞いている人に確実に伝わるために、必要な情報はどれかな？

② 伝える順番に情報カードを重ねる。

③ グループの友達に聞いてもらおう。(言葉で説明する)

「〇〇について説明します。まず～。」

聞いている人が気をつけること(一人ずつ聞こう)

- 情報の順番は分かりやすかった？
- 相手が伝えたい事が伝わった？ 足りない情報はなかったかな？
- 分かりにくいところはなかったかな？